



## 「食」を通じた高齢者支援に重点

### 笠間地区社会福祉協議会(横浜市栄区)

横浜市栄区笠間は、南を鎌倉市と接し、周辺にはJRの二路線や交通量の多い幹線道路も走る交通の要所です。近年、大型マンションが建設され、大船駅周辺の再開発も進むなど、町の様相は大きく変化してきています。人口は約一四、九〇〇人、高齢化率は約十三・八%となっています。

#### 「食」を通じた高齢者支援

笠間地区社協は、平成十四年、配食サービスのなかった当地で、栄区社協の働きかけや支援(助成金や先進事例の情報提供等)のもと、笠間地域ケアプラザを活動拠点に配食サービスの会「みつ葉」を立ち上げました。

当会では、『利用者と調理ボランティア、配達ボランティアの三者が同じ目線の高さで活動する』をモットーに、高齢者宅へ夕食を届け、同時に安否確認をしています。

また、利用者の声を事業に反映するため、配達時のアンケートや聞き取りにより、ニーズをこまめに把握し、月一回の運営委員会に



「かがやきフェスタ」での車いす介助の体験の様子

報告、それをもとに事業内容を検討しています。当初、月二回であった配食回数は、口コミや広報等によるボランティアの確保(現在、約三十名)もあって、今では月四回(一回に約二十五食を配達)へ、その回数を増やし、利用者のニーズに応えています。

当地区社協事業には、この他に毎月第二月曜日(十二月を除く)、ケアプラザで開催する「ふれあい昼食会」もあり、見守りと交流をさりげなく行える「食」を通じた高齢者支援に重点を置いて、孤立化防止に努めています。

#### 連携と活動拠点の確保を

福祉教育への取り組みとしては、年一回、近隣の小学校が主催する「かがやきフェスタ」へ参加し、区社協やケアプラザ職員の協力のもと、児童に車いす介助等を体験してもらい、参加者の好評を得ています。

また、十二月には独居の高齢者の方々を招待して「福祉クリスマス会」を開催。ケアプラザを会場に、昼食と歌や手品の出し物など、住民の協力も得て用意し、楽しいひと時の場を提供しています。

このように他機関との連携や活動拠点の確保により、地区社協活動の幅を広げています。

#### 団塊の世代を担い手に

昨今、他地域と同様、当地区社協でも担い手の高齢化が顕著となってきたことから、「今後は、新たな人材確保のため、マンション等に入居する団塊の世代を取り込むことが重要」(田口郁朗・地区社協会長)との認識を持ち、積極的なPRと地域に根付いた事業展開により、住民の理解を得られるよう尽力していくことにしています。

(地域活動支援課)

※本年度の県社会福祉大会で、優良地区社協として表彰されました。

### 一社会福祉施設の設計監理一

株式会社 安江設計研究所  
YASUE & ASSOCIATES'Inc.

東京都港区高輪2-19-17-808  
TEL03(3449)1771/FAX03(3449)1772  
URL:www.yasue-sekkei.co.jp  
E-mail: yasue@yasue-sekkei.co.jp



知的障害者入所更生施設増築(横須賀市)



新築・増築・改修等お気軽にご相談ください